

● 平成 29 年（2017 年）の世界の主な地震

2017 年（以下、日本時間を基準とする）に人的被害^注を伴った地震は 17 回（2016 年は 12 回）であり、Mj（気象庁マグニチュード）もしくは Mw（モーメントマグニチュード）7.0 以上の地震は 7 回（2016 年は 18 回）であった。また、Mj もしくは Mw8.0 以上の地震は 1 回（2016 年はなかった）であった（図 1 及び表 1 参照）。

2017 年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、9 月 8 日のメキシコ、チアパス州沿岸の地震（図 1 中の 16）の Mw8.1（Mw は気象庁による）であった。

米国地質調査所（USGS）の統計によると（<https://earthquake.usgs.gov/>）、M8.0 以上の地震の年間発生回数の平均は 1 回、M7.0～M7.9 の地震の年間発生回数の平均は 15 回であり、2017 年の地震発生回数はやや少なかった。

以下、死者が 100 人を超える海外の地震について記述する。

9 月 20 日、メキシコ中部の深さ 48km で Mw7.1 の地震（図 1 中の 17）が発生し、メキシコで死者 369 人等の被害が生じた。

11 月 13 日、イラン／イラク国境付近の深さ 19km で Mw7.3 の地震（図 1 中の 20）が発生し、死者 569 人以上等の被害が生じた。

注：被害状況は、出典のないものは OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所）、国内は、総務省消防庁による。

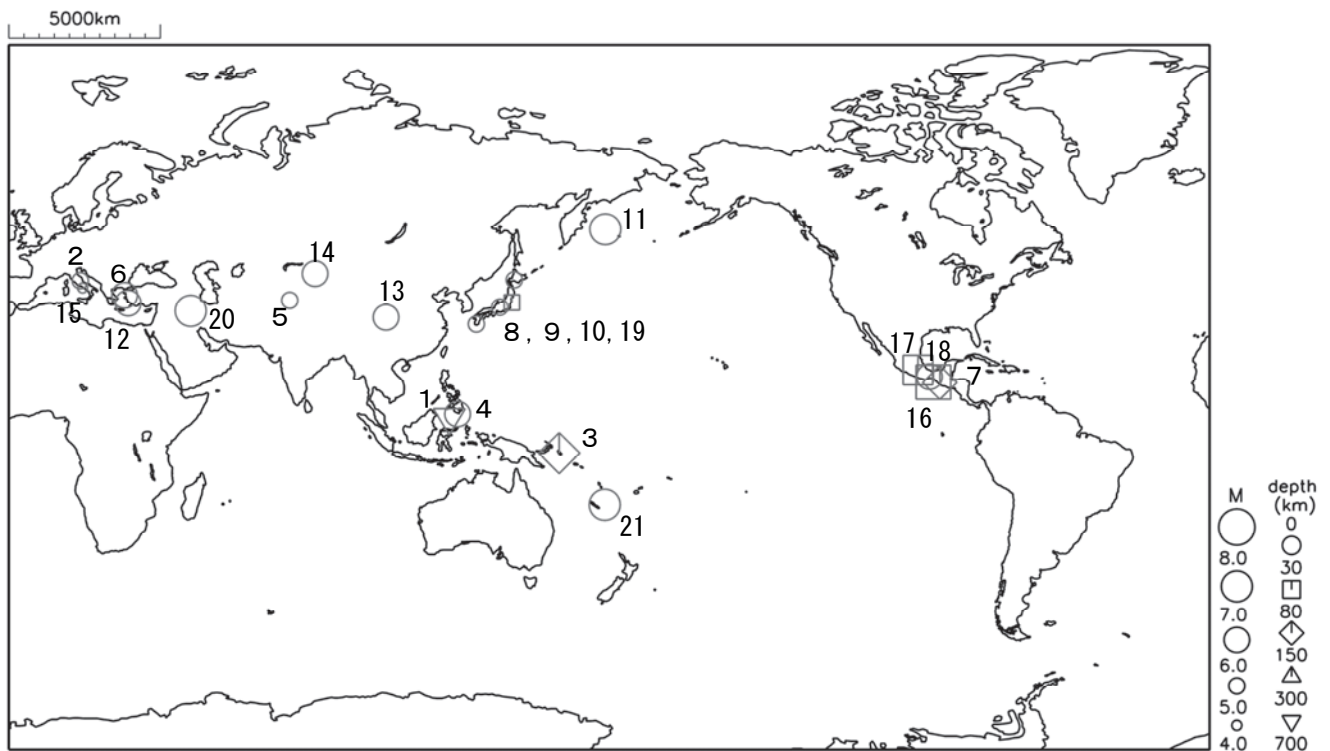


図 1 2017 年に世界で発生した M7.0 以上または人的被害を伴った地震の震央分布

* : 震源要素は、1 月 1 日～9 月 30 日は米国地質調査所（USGS）発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE) に、10 月 1 日～12 月 31 日は同所ホームページの “Earthquake Archive Search & URL Builder”（<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>）による（2018 年 1 月 4 日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、及び一部の規模の大きな地震の Mw（モーメントマグニチュード）については気象庁による（表 1 参照）。

** : 数字は、表 1 の番号に対応する。

*** : マグニチュードは表 1 の値を使用している。海外の地震については、Mw（モーメントマグニチュード）を、Mw が決まっていない場合は Mj（気象庁マグニチュード）の値を表示している。

表 1 2017 年に世界で発生したマグニチュード 7.0 以上または人的被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	Mj	Mw	震央地名	備考(被害状況 など)	北 西	遠 地
1	01月10日15時13分	N04° 28.7'	E122° 37.0'	627		(7.3)	セレベス海		○	○
2	01月18日19時14分	N42° 36.1'	E013° 13.6'	7		5.7	イタリア中央部	雪崩による死者29人		
3	01月22日13時30分	S06° 14.8'	E155° 10.3'	135		(7.9)	ソロモン諸島		○	○
4	04月29日05時23分	N05° 30.3'	E125° 3.9'	26		(6.8)	フィリピン諸島、ミンダナオ島	死者8人	○	○
5	05月11日06時58分	N37° 38.6'	E075° 18.6'	8		5.4	タジキスタン・シンジャン国境付近	死者8人		
6	06月12日21時28分	N38° 55.8'	E026° 21.9'	12		6.3	エーゲ海	死者1人		
7	06月14日16時29分	N14° 54.5'	W092° 0.6'	93		(6.9)	メキシコ、チハス州沿岸 (グアテマラ)	死者5人		○
8	06月25日07時02分	N35° 52.0'	E137° 35.1'	7	5.6	(5.2)	長野県南部	軽傷2人		
9	07月01日23時45分	N42° 47.2'	E141° 51.5'	27	5.1	(5.0)	胆振地方中東部	重傷1人		
10	07月11日11時56分	N31° 23.0'	E130° 37.2'	10	5.3	(5.2)	鹿児島湾	軽傷1人		
11	07月18日08時34分	N54° 26.6'	E168° 51.4'	10		(7.7)	コマンドル諸島付近			○
12	07月21日07時31分	N36° 55.8'	E027° 24.8'	7		6.6	ドデカネーゼ諸島	死者2人		
13	08月08日22時19分	N33° 11.6'	E103° 51.3'	9		6.5	中国、カンスー（甘粛）省	死者25人		
14	08月09日08時27分	N44° 18.1'	E082° 49.9'	20		6.3	中国、シンチャン北部	負傷者32人		
15	08月22日03時57分	N40° 47.0'	E013° 56.4'	3	4.2 (Mb)		チレニア海	死者2人		
16	09月08日13時49分	N15° 1.3'	W093° 54.0'	47		(8.1)	メキシコ、チハス州沿岸	死者98人		○
17	09月20日03時14分	N18° 33.0'	W098° 29.3'	48		(7.1)	メキシコ中部	死者369人		○
18	09月23日21時53分	N16° 37.5'	W095° 4.7'	10		6.1	メキシコ、オアハカ州	死者5人		
19	10月06日23時56分	N37° 05.2'	E141° 09.3'	53	5.9	(5.7)	福島県沖	軽傷1人		
20	11月13日03時18分	N34° 54.7'	E045° 57.6'	19		(7.3)	イラン／イラク国境付近	死者569人以上		○
21	11月20日07時43分	S21° 19.5'	E168° 40.3'	10		(7.0)	ローヤリティ諸島			○

- ・震源要素は、1月1日～9月30日は米国地質調査所（USGS）発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS（PDE）に、10月1日～12月31日は同所ホームページの”Earthquake Archive Search & URL Builder”（<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>）による（2017年1月4日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間〔日本時間＝協定世界時＋9時間〕である。
- ・被害状況は、出典のないものは OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所）、国内は、総務省消防庁による。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報（NWPTA）（地震・火山月報（防災編）2005年5月号参照）を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁による CMT 解のセントロイドの深さを表す。